

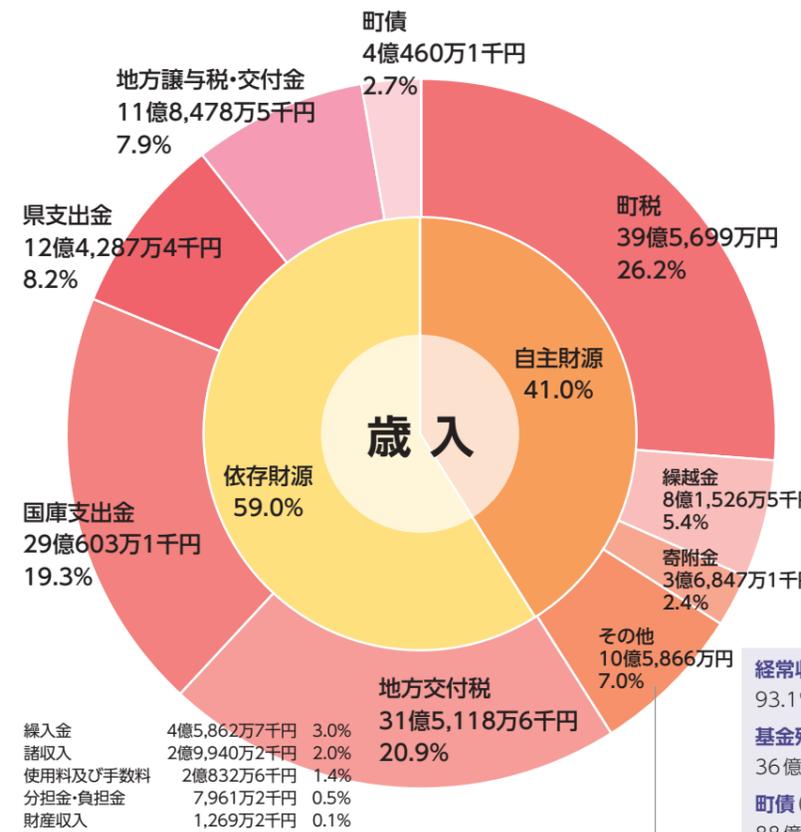


令和5年度決算報告

令和5年度の決算が、令和6年9月定例議会で審議され、9月20日(金)の本会議において認定されました。
 一般会計歳入歳出決算額は、歳入総額150億8,886万3千円(前年度比0.3%増)、歳出総額144億9,242万5千円(前年度比1.8%増)となり、形式収支は5億9,643万8千円の黒字となりました。
 今後も物価高騰などの経済状況を見据えながら、増加し続ける社会保障費や公共施設の老朽化による更新工事など財政需要の増加に対応するため、事業の選択と集中を徹底していく方針です。

問 企画財政課 財政係 ☎934-2247

歳入 150億8,886万3千円



町民一人あたりの決算

収入合計	406,905円	支出合計	390,821円
町税	106,709円	議会費(議会運営)	2,915円
内 町民税	50,631円	総務費(町の全般的な管理運営)	64,776円
内 固定資産税	45,082円	民生費(児童・高齢者・障害者の福祉)	165,592円
内 軽自動車税	3,296円	衛生費(健康の維持増進・ごみ処理等)	38,657円
内 町たばこ税	7,700円	労働費(就業対策等)	609円
繰入金(貯金の取崩し)	12,368円	農林水産業費(農林業の振興)	3,870円
国庫の補助金	111,885円	商工費(商工業の振興、観光促進)	839円
地方交付税など	116,929円	土木費(道路・下水道・公園の維持管理)	25,121円
町債(借入)	10,911円	消防費(消防・防災)	13,340円
その他	48,103円	教育費(学校運営・スポーツ文化振興等)	42,807円
基金残高(町の貯金)対前年度	+11,260円	災害復旧費	5,132円
町債残高(町の借入)対前年度	-14,698円	公債費(町の借金の返済金)	27,163円

※令和5年4月1日現在の人口：37,082人で計算

経常収支比率
93.1% (対前年度比 2.2ポイント悪化)

基金残高(町の貯金)
36億6,911万1千円(対前年度比 4億860万2千円増)

町債(町の借入)
88億9,233万1千円(対前年度比 5億7,098万9千円減)

特別会計決算額(特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計)

会計名(事業名)	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	40億3,163万6千円	39億6,937万5千円	6,226万1千円
後期高齢者医療特別会計	5億5,140万8千円	5億2,511万5千円	2,629万3千円

公営企業会計決算額(自治体でも法律で収益が認められている公営企業の会計)

会計名(事業名)	区分	収入	支出	収支差引額
上水道事業	収益的収支※	8億1,732万1千円	7億5,230万9千円	6,501万2千円
	資本的収支※	9,130万6千円	3億8,787万9千円	△2億9,657万3千円
流域関連公共下水道事業	収益的収支※	9億3,571万1千円	8億4,378万円	9,193万1千円
	資本的収支※	5億7,716万6千円	9億2,974万1千円	△3億5,257万5千円

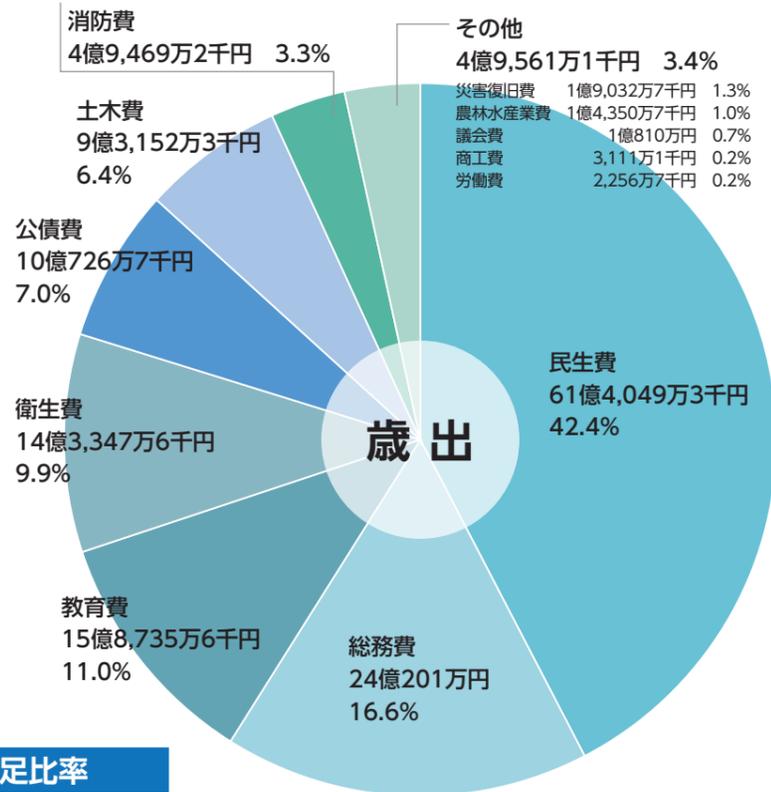
※ 収益的収支:上下水道料金などの収支 資本的収支:施設建設などの収支 ※ 端数処理の関係上、歳入歳出(収入支出)の額と差引額が一致しない場合があります。

前年度比について

前年度との比較において、歳入増額の主な要因は、町内の私立保育園が認定こども園へ1園変更となったことに伴い、認定こども園施設型給付費負担金の増などにより、県支出金が1億200万9千円増となったほか、普通交付税が8,533万9千円増となったことによるものです。歳出増額の主な要因は、認定こども園施設型給付費負担金の増などにより、扶助費が前年度比4億1,936万2千円増となったほか、宇美小学校体育館改修工事などの普通建設事業費が1億2,290万5千円増となったことによるものです。

なお、財政構造の弾力性を表す指標である経常収支比率は、扶助費のほか、給与と定に伴う人件費や、物価高騰に伴う物件費などの経常経費が増額となったことにより、前年度から2.2ポイント悪化し、93.1%となりました。

歳出 144億9,242万5千円



令和5年度の主な事業

◆総務費
 地域コミュニティ支援事業 6,652万2千円
 オンデマンドバス運行事業 4,694万7千円
 子ども・高齢者くらし応援券事業 1億565万5千円

◆民生費
 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 1億4,983万1千円
 物価高騰対応重点支援給付金支給事業 2億9,197万4千円

低所得者支援給付金支給事業 7,489万3千円
 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 4,526万円

出産・子育て応援事業費 2,409万7千円
 子ども家庭センター改修事業 3,746万6千円
 町立保育園運営事業 1億6,680万1千円

◆衛生費
 母子衛生事業 4,030万3千円
 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億3,503万3千円
 ごみ処理事業 6億3,994万6千円

◆労働費・農林水産業費・商工費
 働く婦人の家運営事業 2,256万7千円
 農業基盤保全事業 7,292万3千円
 商工業活性化事業 905万4千円

◆土木費
 道路橋りょう維持管理事業 2億2,955万3千円
 都市計画街路(志免宇美線)整備事業 1,291万6千円
 公園管理・整備事業 1億5,434万7千円

◆消防費
 消防団活動支援事業 8,009万6千円
 防災対策事業 3,879万3千円

◆教育費
 就学援助事業 7,092万5千円
 宇美小学校体育施設整備改修事業 1億3,761万円
 宇美東小学校体育施設(トイレ)整備事業 3,531万円
 相撲場上屋等建築事業 2,958万9千円
 地域交流センター授乳室設置事業 267万1千円

◆災害復旧費 1億9,032万7千円
◆公債費 10億726万7千円

健全化判断比率と資金不足比率

財政の健全度を測る4つの指標である健全化判断比率と公営企業の資金不足比率について、算定結果を下記のとおり公表します。令和5年度決算に基づく町の健全化判断比率などはいずれも早期健全化基準(=黄信号)以下の水準を保っています。

	宇美町	早期健全化基準(黄信号)	財政再生基準(赤信号)
実質赤字比率	-(*1)	13.77%	20.0%
連結実質赤字比率	-(*1)	18.77%	30.0%
実質公債費比率	6.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	-(*2)	350.0%	
資金不足比率	-(*3)	20.0%(経営健全化基準)	

*1 黒字のため「-」と記載しています。
 *2 将来負担すべき額より充当可能財源が多かったため「-」と記載しています。
 *3 資金の不足がなかったため「-」と記載しています。

決算から見える後期高齢者の医療費

P2~P5では、宇美町の医療費の現状をお知らせしました。

医療費について一般会計から見ると、令和5年度決算の歳出において、後期高齢者医療費の負担金として、民生費から4億9,923万円支出しており、これは民生費の約8.1%にあたります。また、前年と比較すると1,879万円増となっています。

医療費が高くなるほど、一般会計から負担する金額も増えます。